

学術情報のデジタルトランスフォーメーションを推進する
学術情報の基盤形成に関する検討委員会
(第25期・第2回)

1. 日時 令和3年3月30日(火) 15時~17時40分

2. 会場 オンライン開催

3. 出席者(五十音順、敬称略)

安達 淳、加藤 忠史、行場 次朗、下田 正弘、高倉 浩樹、武田 洋幸、田近 英一、
丹下 健、菱田 公一、山口 周、吉見 俊哉

参考人: 引原 隆士氏(京都大学大学院工学研究科教授・京都大学図書館機構長・附属図書館長、
文部科学省科学技術・学術審議会情報委員会 ジャーナル問題検討部会 主査)

欠席: 小安 重夫

4. 議題

1) 本日の委員会について

山口委員長より本日の委員会の進め方について説明があった。

2) 「文部科学省科学技術・学術審議会情報委員会ジャーナル検討部会の審議まとめ」について

ジャーナル問題検討部会主査の引原隆士氏から、文部科学省での審議まとめについて説明があり、オープンサイエンスの基盤となる論文・プレプリント・データ等の学術情報の流通システムのあり方やその実現方法について意見交換を行った。

3) 今後の委員会活動について

新規委員候補者2名について審議し、委員委嘱することとした。連携会員でない1名については特任連携会員の推薦手続きを行うこととした。来年度の委員会開催計画および審議の進め方について協議した。

4) その他

次回委員会を5月開催予定で日程調整することとなった。

以上